

キャラクター名
生吹 丞護 (いぶき しょうご)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	中学生	カヴァー	中学生
	モルフェウス			年齢		14歳 (中3)
オプション	覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	35 %
出自	安定した家庭		経験	小さな名誉	邂逅	ヒーローを名乗る少女

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	11
感覚	4	1	0			5	(非装備時)	11
精神	0	0	1			1	戦闘移動	16
社会	2	0	0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	2	1	調達	2	
運転: □ボ	4		芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
モーフィング□ボ		0	-	15		運転: □ボ/行動値: -3、装甲: 18、全力移動: 50m
コンボ1・オレにだって勇氣はある!	運転	9r+4	-	15		コンセ+巨匠の記憶
100↑	運転	13r+4	-	15		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	
思い出の一品	
ヘヴィマシガン	
ウエポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
申し子	P	N		
家族	P 幸福感	N		
ヒーロー	P 憧憬	N 隔意		
ヒーローを名乗る少女	P 好奇心	N 不信心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ: モルフェウス	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-LV								
巨匠の記憶	7	2	Xジャー	-	-	効果参照	-	
効果: <運転><芸術><知識><情報>と組み合わせることができる。判定ダイス+LV個。								
アンプリフィケーション	3	5	Xジャー	-	-	効果参照	DIIS	
効果: エフェクトを使用して行うあらゆる判定と組み合わせ可能。攻撃力+[LV×5]。1シナリオ3回。								
ヴィークルモーフィング	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: ヴィークルモーフィング専用アイテム(P140)から1つ取得し、使用できる。この時、搭乗状態になってもよい。ヴィークルはシーン終了時に失われる。								
スーパーランナー	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動を行う。移動距離+[LV×5]m。1シーン1回。								
不壊の城壁	5	5	オート	至近	範囲選択	自動	100↑	
効果: HPダメージ算出直後に使用。対象が受ける(予定の)HPダメージを-[LV×10]点する。1シナリオ1回まで。								
クリスタライズ	4	2						
効果:								
無上厨师	★	-	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 大気やその場にある物質を使って、あなたがよく知っている料理を作り出すエフェクト。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

1「家族」OP幸福感/N不満
2「ヒーロー」OP憧憬/N隔意
3「カノンさん」OP好奇心/N不信心
4「ナギくん」OP友情、もっと仲良くなりたい!!/N隔意、オーヴァードに覚醒した今でもちょっと近づきづらい
5「シンドー先生」OP憧憬、カッコイイ!/N隔意、先生みたいなすごい人と平凡なオレは違うから…
56「声耶」OP助けなくちゃ、声耶!/N面倒くさい所がある

「オレにだって、勇氣はある！」

ごく普通の中学生。あだ名は名前そのままの「ショーゴ」。
学校では特別有名というわけでもなく、かといって浮いているわけでもなく、良くも悪くも平凡をキープしている少年。
家族は両親と妹がいる。父親が単身赴任で帰って来ない以外、フツウの家(……だと、ショーゴは思っている)

普通と少し違うことといえば、ショーゴが特撮ヒーローが好きなこと。
特にブレイブマンという特撮シリーズにハマっている。
中学3年で特撮にハマってる、というのは、なんだか気恥ずかしくて周りには言えないでいる。
(中1の時、お前まだブレイブマン(特撮)見てるの?と同級生に何気なく言われたことがショックになっている)
それこそ小学生の頃や、中学2年生くらいまでは、自分も何らかの事件に巻き込まれてヒーローになれるんじゃないかという期待があったが、中学3年になった今、子どもっぽい空想なのかなあ、現実起こりっこないよなあと思い始めている。

性格もごくごく平凡。友達と年相応の悪ノリもできるが、基本的には常識人。奇抜なこと、目立つことはあまりしたくない。